

【6/20リニューアル】BiVi二条と「KYOTO KENRAN」がコラボレーション。京友禅の“意匠”をデジタル空間に昇華するアートブランドが施設を彩る

BiVi二条がデジタルアート空間に。現代の絢爛が五感に響く映像体験を全館で展開。



株式会社伊地智写真型製作所（本社：京都市左京区／代表：伊地智 勲）が展開するアートブランド「KYOTO KENRAN - 京都絢爛」は、2025年6月20日の「BiVi二条」（京都市中京区）リニューアルに 際し、館内全体と全面的なデジタルコラボレーションを行います。リニューアル後は「KYOTO KENRAN」の京友禅の“意匠”を現代の感性で昇華させたアートビジュアルとして、館内5種のサイネージを通して体験できる常設コンテンツとして展開されます。伝統の美意識と現代の表現が融合し、色彩と動きが空間を満たすBiVi二条ならではの“絢爛体験”をお楽しみください。

「BiVi二条」は、2025年6月20日（金）に大規模リニューアルを迎えます。これまでの飲食・物販・サービス機能に加え、京都ならではの伝統産業・食・生活文化を日常の中で体験できる場として、文化の継承と創造を担う新たな拠点へと生まれ変わります。この新たなコンセプトにあわせて、アートブランド「KYOTO KENRAN - 京都絢爛」が空間演出のパートナーに選ばれました。館内に展開されるデジタルアートを通じて、訪れる人々に、現代の感性で昇華された“絢爛さ”と鮮やかな色彩による映像体験を提供します。

KYOTO KENRAN – 京都絢爛について



「KYOTO KENRAN – 京都絢爛」は、京友禅の伝統的な図柄を現代の視点で再解釈し、新たな表現を生み出すアートブランドです。受け継がれてきた美意識を尊重しながらも、固定概念にとらわれず多様なプロダクトやクリエイションへと昇華させることを目的としています。京都に蓄積された歴史的なデザイン資産を現代の感性と融合させ、新たな形で発信することで、日本の文化が持つ可能性を広げることを目指しています。今回の「BiVi二条」とのコラボレーションをはじめ、今後もさまざまな分野の企業やクリエイターとの協業を通じて、伝統と革新の融合を探求していきます。

京友禅は京都の伝統文化を象徴する存在であり、その繊細な意匠は日本の美意識を長年支えてきました。当社は90年にわたり、京友禅のシルクスクリーン製版を専門に手がけてきましたが、近年は価値観の多様化やグローバル市場の変化により、伝統産業は急激な縮小に直面しています。当社は長年、京友禅の意匠を支える“黒子”としての役割を担ってきましたが、手仕事とデジタル技術を必要とする製版技術は、伝統と現代をつなぐことが出来る事業だと考え、そして、自社ブランド「KYOTO KENRAN」を立ち上げました。今回は、京友禅の意匠を商業施設の空間演出（デジタルサイネージ）における活用を目指しましたが、この試みは、京友禅意匠の新たな活用として、視覚表現の新たな可能性を拓く、第一歩となります。

会社概要

株式会社伊地智写真型製作所

会社名：株式会社伊地智写真型製作所

所在地：京都市左京区田中飛鳥井町30

設立：1935年

資本金：1,000万円

代表者取締役：伊地智 勲

KYOTO KENRAN URL：<https://kyotokenran.ijichi-screen.co.jp>

Mail：info@ijichi-screen.co.jp